

イベント開催時のチェックリスト

【第7版（令和4年9月版）】

開催概要	本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご登録ください。	
イベント名	関西G空間フォーラム2022 https://www.gsi.go.jp/kinki/gforum2022.html	
出演者・チーム等	別紙のとおり	
開催日時	令和4年10月13日 9時30分 ~ 17時00分	
開催会場	大阪工業大学梅田キャンパス（OIT梅田タワー）	
会場所在地	大阪市北区茶屋町1番45号	
主催者	地理空間情報活用推進に関する近畿地区産学官連携協議会	
主催者所在地	（事務局）大阪府中央区大手前4-1-76 大阪合同庁舎第4号館 国土地理院近畿地方測量部	
主催者連絡先	（電話番号） 06-6941-4514	（メールアドレス） gsi-kinki-gs@gxb.mlit.go.jp
	大声なしで開催	
収容率 （上限） いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> ①収容定員あり 100% 50%	<input type="checkbox"/> ②収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	大声ありで開催	
	<input type="checkbox"/> ③収容定員あり 50%	<input type="checkbox"/> ④収容定員なし 十分な人と人との間隔(最低1m)
	「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催	
<input type="checkbox"/> ⑤収容定員あり 大声なしのエリア：100% 大声ありのエリア：50%	<input type="checkbox"/> ⑥収容定員なし 大声なしのエリア： 人と人が触れ合わない程度の間隔 大声ありのエリア： 十分な人と人との間隔(最低1m)	
収容定員（注）	576人	—
参加人数（注）	250人（見込み）	
その他 特記事項	プログラムは、マイクを使用しステージ上で講演するものと人と人が触れあわない程度で展示物の紹介を行うものであるため。 （大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載ください。）	

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

(注) 収容率（上限）において、⑤を選択した場合は、「大声あり」と「大声なし」のエリアの区分ごとの収容定員・参加人数を記載すること。

感染防止策チェックリスト

【第7版（令和4年9月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策

(1) 感染経路に応じた感染対策

① 飛沫感染対策

- ☑ 適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用の周知・徹底
- ☑ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保

（※）※マスクの着用については、厚生労働省HP「[マスクの着用について](#)」を参照。

「大声あり」、「大声なし」のエリアを区分して開催する場合、上記対策に加えて、

- 大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保
- 大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施

② エアロゾル 感染対策

- ☑ 機械換気による常時換気又は窓開け換気
- ☑ 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】
- ☑ イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

③ 接触感染対策

- ☑ イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施
- ☑ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

感染防止策チェックリスト

【第7版（令和4年9月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策 (2) その他の感染対策

④ 飲食時の 感染対策

- ☑ 前項（1）感染経路に応じた感染対策と併せて、
飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、
飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹
底の周知

講演会場内は飲食禁止

⑤ イベント前の 感染対策

- ☑ 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の
呼びかけ

⑥ 感染拡大対策

- ☑ イベントで感染者が発生した際の参加者への注
意喚起

2. 出演者やスタッフの感染対策

⑦ 出演者や スタッフの 感染対策

- ☑ 出演者やスタッフによる、練習時・本番等にお
ける前項（1）感染経路に応じた感染対策に加
え、健康管理や必要に応じた検査等の実施
- ☑ 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者
やスタッフから参加者に感染させないための対
策の実施

出演者・チーム等

◆合同シンポジウム（3階 常翔ホール）

10:00～10:05 開会式

地理空間情報活用推進に関する近畿地区産学官連携協議会会長
大阪工業大学 名誉教授 吉川 眞

第一部 第41回 測量技術講演会

10:05～11:05 基調講演「情報通信技術を用いた観光まちづくり」

電気通信大学 大学院情報理工学研究科 教授 山本 佳世子

11:05～11:55 特別講演「地理空間情報の活用推進 ～地域の課題解決に役立てる～」

国土交通省国土地理院 応用地理部長 門脇 利広

11:55～12:10 「地理空間情報関連の機器・システム等の展示会」の展示内容紹介

参加団体・企業等

12:10～13:20 休憩（地理空間情報関連の機器・システム等の展示会をご見学ください）

第二部 第23回 関西地域GIS自治体意見交流会

13:20～13:25 開会挨拶 一般社団法人 地理情報システム学会関西支部

大阪工業大学 工学部都市デザイン工学科 教授 田中 一成

13:25～13:45 3D都市モデル「PLATEAU」の取組みと今後の展望

国土交通省近畿地方整備局 建政部都市整備課長 大塚 賢太

13:45～14:05 市民が使いやすく、素早く、正確な地図情報の提供について
（岸和田市地図情報配信サービス「祭都Naviさしわだ」）

岸和田市 まちづくり推進部都市計画課 都市計画担当参事 藤井 恵賀
岸和田市 建設部水とみどり課 整備担当参事 渡邊 光司

14:05～14:25 道路台帳をベースとした門真市共通基盤地図の構築と市内DXの推進

門真市 まちづくり部道路公園課 課長補佐 石峯 裕司

14:25～14:45 自治体データ利活用の普及を目指した0からの取組

朝日航洋株式会社 G空間研究所 研究員 新井 千乃

14:45～15:25 休憩（地理空間情報関連の機器・システム等の展示会をご見学ください）

第三部 第11回 合同パネルディスカッション

15:25～16:25 パネルディスカッション「社会課題の解決と豊かな暮らしをめざして」

コーディネータ：関西大学 環境都市工学部都市システム工学科 教授 窪田 諭
パネリスト：第一部講演者（門脇氏）及び第二部発表者

16:25～16:30 閉会式

国土交通省国土地理院 近畿地方測量部長 船津 裕司

地理空間情報関連の機器・システム等の展示会（3階 展示会場）

【参加団体・企業等】

- ◆朝日航洋(株) ◆アジア航測(株) ◆(株)インフォマティクス ◆ESRIジャパン(株) ◆(株)かんこう
- ◆クモスコーポレーション(株) ◆国際航業(株) ◆(株)日本インシーク ◆(株)パスコ
- ◆福井コンピュータ(株) ◆(一社)GIS支援センター・(一社)大阪府測量設計業協会
- ◆(公社)日本測量協会関西支部 ◆国土地理院近畿地方測量部